

高度技術・創意工夫・社会性等に関する実施状況(説明資料)

NO. 安3

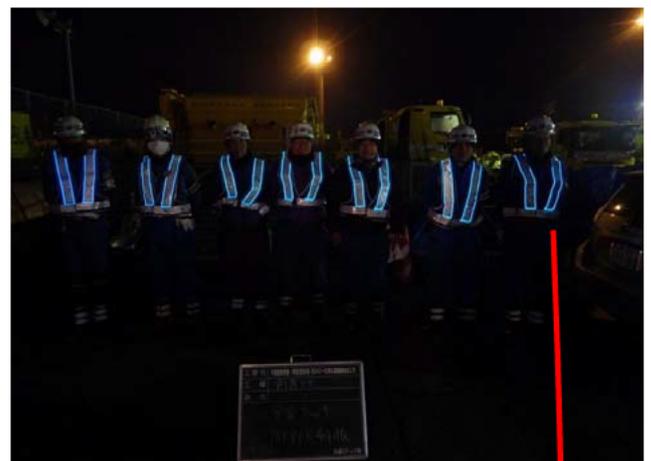
工 事 名	中国自動車道(特定更新等)吉川IC～佐用IC間舗装補修工事		
項 目	創意工夫	評 価 内 容	安全衛生関係
提 案 内 容	薄暮規制作業時の誘導員安全装備の工夫		

(説 明)

薄暮以降の規制班は、通行車両からの視認性を向上させるため、『側面から発光が見える線状発光式の安全チョッキ』と『脚部用の反射材』を使用しました。規制設置・撤去作業での災害防止を心掛けた結果、規制作業(294回)による事故はありませんでした。



ライト反射による視認状況



発光による視認状況



脚部用に反射板を追加しました。



側面から発光が確認できる線状発光式の安全チョッキを使用しました。

規制班には、線状発光式安全チョッキと、
脚部用反射板を支給し、
日没規制作業時の接触災害を防止しました。

説明資料は簡潔に作成するものとし、必要に応じて別葉とする。